

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和5年1月30日

事業所名 ボーイズ&ガールズ

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	5	5	整理整頓をしてスペース確保に努めている	使用していないバギーの置き場所を工夫してできるだけ広いスペースを作るようにする
	2	職員の配置数は適切である	4	6		
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	9	1		
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	7	3	非常勤職員を含めて全職員が参画している	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	10		調査結果に基づいて職員間で話し合いをした	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	10			
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	5	5	問題や課題があれば囑託医に相談している	同じ法人の他事業所などからもっと意見や評価をもらうようにしていく
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	8	2	できるだけ研修に参加し、その内容について内部研修している	
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	10			
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	6	4		重症心身障害児のため行動より認知・発達の観点から評価することが多い
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	10			
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	10		職員間で意見を出し合って豊かな内容になるようにしている	利用状況や天候に応じて臨機応変に対応していけるよう柔軟なプログラムにしている
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	9	1	利用時間に合わせて適切な活動ができるようにしている	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成している	10			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	10		毎朝ミーティングを行い確認をしている	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	10		終礼ミーティングを毎日行い振り返りをしている	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	10			
18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	9	1	定期的にモニタリングを行い計画の見直しをしている		
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っている	7	3	自立支援と日常生活充実のための活動のバランスを考慮している		

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	10		主に児童発達支援管理者が参画、必要に応じて理学療法士や看護師も参画している	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	10		必要に応じて適宜学校と連絡を取り合っている	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	10			
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	8	2		ここ数年、対象児童がいないが必要に応じて適切な対応をしていく
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	9	1	必要に応じて相談に応じたり情報共有をしている	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	8	2	研修にはできるだけ参加するようにしてる	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	2	8		事業所として実施していない。今の所今後も実施の予定はない
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	7	3	障害児通所支援事業所連絡会に加入している	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	10			
保護者への説明責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	4	6		現在積極的には行っていないが今後機会があれば研修等に参加して勉強していく
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	10			
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	10			
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	5	5		保護者からの意向があれば積極的に支援していく
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	10			
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	10		主にSNSを通じて発信している	
	35	個人情報に十分注意している	10			
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	10			
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	3	7		ボランティアさんを受け入れて交流を図っていたがコロナウイルス感染でほとんどできなかった

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	10		月1回緊急時、または非常災害を想定した訓練及び点検を実施している	
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	10		月1回避難及び防災に対する訓練を行っている	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	10			
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	8	2		現在身体拘束を行う児童はいないが、身体拘束適正化検討委員会を設置し話し合いをしている
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	8	2	現在食事提供は行っていない	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	10			記録をもとに職員で話し合い、振り返りをして事故防止に努めている

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は事業所全体で行った自己評価です。